

2022年度(2022年4月～2023年3月)

患児・きょうだい児等対象の「オンライン交流会」事業報告

みんなレモオンライン交流会／みんなレモオンライン自習室／ティーンエイジャーおしゃべり部

一般社団法人みんなのレモネードの会

コロナ禍において、安全にオンラインで様々な交流を行い、孤立しがちな患児やその家族を支援しています。また、患児においては、晩期合併症や治療などにより、病気になる前とは違う自分の身体や心を受け入れながらも、自信を付け自己肯定感をあげる活動を目指して行いました。以下、交流支援事業の内容を記します。

みんなレモオンライン交流会(毎月第4月曜日9時20分～12時)

【対象】小児がん患児、経験者・きょうだい児(治療中やお空にいるお友達のきょうだい児さんも。保護者さんのみの参加も歓迎)

【活動詳細】様々な部活動(下記参照)があり、興味があるものに参加できます。

9時20分～30分：犬部

(公益社団法人)日本動物病院協会・認定パートナー渡部知佳子さんから、犬のお話を聞き、画面越しに交流します。CAPPセラピー犬・ケンタ(シーズ)&さくら(スタンダード・プードル)も参加してくれます。

9時30分～10時：読書部(患児・きょうだい児対象)

本好きの仲間が、一人一冊好きな本を持ち寄り、その本のストーリーや面白いところを紹介。自分が知らなかった新しい本に巡り合えます。部の顧問は、東京慈恵会医科大学の柳澤隆昭先生(脳神経外科学)です。毎月おすすめの本をご紹介します。

10時～11時：UNO部(患児・きょうだい児対象)

UNO(カードゲーム)をただただ集まってやる、ゆる～い部です。オンラインでUNOをやる方法は、UNO部の部員が考えました。頭を動かして、カードをつかんだり、きったり、みんなで会話したりすることは、患児にとっては良いリハビリにもなります。きょうだい児にとってもよい勉強です。それに何より楽しい交流の場となっています。部の顧問は昭和大学の安達昌功先生(小児科)です。

11時～12時：ミュージカルで遊ぼう部(患児・きょうだい児対象)

ミュージカル俳優が使う演劇ワークを使って、「歌」「ダンス」「お芝居」をみんなで遊びながら学ぶ部活動です。身体を動かしたり、声を出したりもするので、気持ちよくリフレッシュして、体力アップにも繋がります。講師は、劇団四季出身・元ミュージカル舞台俳優・史桜先生です。

11時10分～12時：おしゃべり部(保護者対象・奇数月のみ開催)

和気あいあいした雰囲気の中、対話形式でお互いの悩み事や情報交換等を行っています。



【2022 年度みんなレモオンライン交流会開催履歴】（11 回開催・合計 132 名が参加）

※2 回に分けて開催してる回もあります。

- 2022 年 4 月 17 日・24 日に分けて開催。東京、神奈川、福岡、沖縄と全国から 9 名が参加。
- 2022 年 5 月 22 日、東京、神奈川、岡山、福岡と全国から 12 名が参加。
- 2022 年 6 月 26 日、埼玉、東京、神奈川、山梨、福岡、沖縄と全国から 12 名が参加。
- 2022 年 7 月 17 日・24 日、東京、神奈川、山梨と全国から 13 名が参加。
- 2022 年 8 月はお休み。
- 2022 年 9 月 25 日、栃木、東京、神奈川、大阪と全国から 10 名が参加。
- 2022 年 10 月 23 日、栃木、東京、神奈川、大阪と全国から 11 名が参加。
- 2022 年 11 月 27 日、オンライン交流会特別編として「みんなのオンラインクリスマス会」を開催。宮城・福島・栃木・千葉・埼玉・東京・神奈川・山梨・京都・大阪・沖縄から 29 名が参加。クリスマス会後の、「おしゃべり部特別編」では、昭和大学小児科・安達昌功先生と保護者で交流。不安なことなどを相談しながら、おしゃべりしました。
- 2022 年 12 月はお休み。
- 2023 年 1 月 22 日、栃木、埼玉、東京、神奈川、山梨、大阪と全国から 21 名が参加。UNO 部は、「新春 UNO 大会」を開催。カードゲーム「UNO」の販売元である、マテル・インターナショナル株式会社の皆様と対戦しました。
- 2023 年 2 月 26 日、埼玉、千葉、東京、神奈川、大阪から 15 名が参加。
- 2023 年 3 月はお休み。

みんなレモオンライン自習室（月曜日 19時～20時30分）



【対象】 小児がん患児、経験者・きょうだい児（治療中やお空にいるお友達のきょうだい児さんも）

「自分がやりたいこと」（例：学校・塾の宿題・テスト勉強・読書・お絵描き・塗り絵・折り紙・メダカの世話・UNO をする・ダンス・新聞を読む・工作・ピアノ・あやとりなど）を勉強し、好きなとき、気が向いたら、参加する楽しい会です。仲間づくりや交流の場にもなっています。

また、休憩も兼ねて開催する「なぞなぞクイズタイム」も大人気です。全国各地から仲間が参加するのでご当地クイズや時事クイズなど、様々な問題が出されて、楽しく学ぶ機会にもなっています。子どもたちが毎回当番を決めて、司会進行をつとめ、大人はそっと見守っています。

未就学児～20代前半まで、千葉、埼玉、東京、神奈川、石川、山梨、三重、大阪、兵庫、福岡、沖縄など全国各地から毎回15名名前後の仲間が集まっています。

「楽しく自由に学ぶ自習室」を目標としていますので、季節のイベントも取り入れて、10月には「ハロウィンで楽しもう」、9月の世界小児がん啓発月間や2月15日の国際小児がんデーでは「ゴールドのものを付けて参加しよう」なども開催。

2022年9月20日の自習室には、「世界小児がん啓発月間を楽しもう!」ということで、当会スペシャルサポ-



ターのものまね芸人ジャッキーちゃん楽しいクイズ大会も行いました。

参加者には「学習ポイントカード」を送付して、出欠を自ら管理してもらい、20ポイント（20回参加）たまったら、「頑張ったで賞」（図書券）を贈呈しています。

【2021年度活動履歴】 2022年4月～2022年3月まで30回開催、380名参加。

※2022年2月からは、オンライン交流会（第4日曜日開催）の翌日の月曜日は閉室。

※2023年2月からは第1・3月曜日開室。

ティーンエイジャーおしゃべり部（毎月第2金曜日20時～21時）



【対象】 中学生以上～22歳位までの小児がん患児・経験者

「AYA世代の幅が広すぎて、なかなか自分に合う集まりがない」「ゆるく交流したい」「同じ世代と話したい」などの声を受けて始まった部活動です。毎回10名前後の参加があります。

子どもたちだけの自由な空間で、お互いの悩み事や困っていること、今好きなもの、楽しいこと……などをおしゃべりしたり、聞いたりする場です。ファシリテーターとして、当会の「ミュージカルで遊ぼう部」講師やイベントの司会などをつとめてくださっている、

齋藤史緒先生が毎回参加してくださいます。

※保護者は入りません。ファシリテーターの齋藤先生は毎回参加します。

※話したことなどが、保護者やその他家族に伝わることはありません（伝えてほしい場合は伝えます）。

※ティーンエイジャーおしゃべり部の中で何か楽しい取り組みが出てきた場合は、討議の上、当会がサポートして実現化することもできます。

【2022年度活動履歴】 2022年4月～2023年3月まで12回開催。

以上、2022年度も全国の仲間と楽しく交流できました。学校、地域とはまた違う、子どもたちが安心して過ごせる居場所を作れたのではないかと考えています。2023年度は、おきゅう部や夜のラジオ体操部もオンラインで始動する予定です。